

キャラクター名	プレイヤー名
藤堂 光瑠 (とうどう ひかる)	

シンドローム	エンジェルハイロウ	ワークス	UGNエージェントB	カヴァー	高校生
	エンジェルハイロウ				
オプション		年齢	17	性別	女
覚醒	素体	衝動	解放	初期侵食率	49%
出自	両親不在	経験	喪失	邂逅	保護者

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	24
肉体	0	0	1			1	行動値	20
感覚	6	1	0	2		9	(非装備時)	20
精神	2	0	0			2	戦闘移動	25
社会	0	0	1			1	全力移動	50

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	1		RC	1		交渉		
回避			知覚	4		意志			調達	4	
運転:			芸術:			知識:			情報:	UGN	1
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
イグザクトガン		0	0	6		
100%↓	射撃	10r+1		49		
100%↑	射撃	10r+1		87		
100%↑+Dロイス		1r		107		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0
ロイス					
対象	感情(pos)	感情(neg)	タリ	消費	
造られし魔	P	N			
藤堂 霧仁/紗菜	P 誠意	N 悔悟			
霧谷雄吾	P 有為	N 猜疑心			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
最大財産P:	10	残り財産P:	0		

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
コンセントレイト	2	2	メジャー	-	-			
効果:	C値-lv(下限7)							
陽炎の衣	5	2	マイナー	至近	自身			
効果:	メインプロセス中隠密状態になる。シーンlv回							
デスストーカー	7	-	常時					
効果:	隠密中、攻撃力+[lv×4]。基本浸食+5							
見えざる死神	5	2	メジャー	武器				
効果:	隠密中、判定ダイス+1、攻撃力+[lv×3]							
マスヴィジョン	6	5	メジャー	武器	単体	対決	100%	
効果:	シンドローム。攻撃+[lv×5]。シナリオ3回。デモンズシード適用							
リフレックス	2	2	リアクション	至近	自身	-		
効果:	シンドローム。組み合わせた判定のC値-[lv](下限7)							
神の眼	1	1	リアクション	至近	自身	対決		
効果:	<知覚>。ドッジを行える。							
陽炎の亡霊	1	6	オート	至近	自身	自動	100%	
効果:	ドッジに成功後、メインプロセスを行う。未行動でも可、行動済みにならない。シナリオ1回							
真昼の星	1							
効果:								
猟犬の鼻	1							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

ステージ:エンドライン

「ハ、くだらねえ。友だちごっこも、群れてなおアタシより弱いヤツにも、興味ねえよ。アタシは命令された任務をこなすだけ、殺せと言われたヤツを殺すだけの、マシーンだ。」

プロジェクト・アダムカドモン、その末端の研究所で、"最強のオーヴァード"を目指して造られた、人造オーヴァード、その一人。プロジェクトの本流から外れた末端の研究所だったが、生み出されたオーヴァードはいずれも強力で、とりわけ優秀な個体は、都市一つ程度は単独で制圧、支配できるほどの能力を持っていたとされる。ただ、出生の段階から一人一人遺伝子を操作するデザイナーズベビーを育て上げる、というコンセプトであったため、一個体に莫大な時間とコストがかかり、プロジェクトの上層部からは軽視されていた。そのため、10年前ほど前に反FH組織の襲撃を受けた後も復旧はされず、そのまま研究所は壊滅・解体された。

彼女は、その研究所から助け出された人造オーヴァードの1人。というよりも、彼女の担当研究者達が、幼い彼女を助けたいがために、UGNへ情報をリークし、襲撃を手引きした。その研究者達もUGNに保護される予定だったが、襲撃の際にFH側に裏切りを勤づけられ殺害された。"藤堂"はその研究者の名字であり、彼女はその研究者の仇討のため、そして新たな"自分達"を生ませないためにUGNでレジスタンス活動をしている。

絶大な戦闘能力を持ち、冷徹に任務を遂行するエージェント。他人に興味はなく、自分は任務を遂行する機械だと公言して憚らない。彼女を助け出した研究所襲撃作戦の指揮官にして、彼女の現保護者である人物は、彼女にこれ以上悲しい思いをしてほしくないと願いつつも、彼女の戦闘能力に頼らざるを得ない状況に、苦心している。